



第36回

以前から今まで

～行動の継続や完了を伝える表現～

学習のポイント

- 以前から今までの行動を説明できる
- 今終わった行動を説明できる

英語監修・執筆 **鳥飼慎一郎**

■コミュニケーション

私たちがよく使う英語のあいさつに **How are you?** があります。「元気？」などと訳されることが多いのですが、この質問の直訳は、「今現在のあなたの健康状態はどうか？」というものです。では、久しぶりに再会した友達に「しばらくぶりだけど、ずっと元気だった？」と聞きたいときにはどう聞けばいいのでしょうか。

このようなときに、**How are you?** と聞いたのでは、今のことを聞いていることになり、「最後に会って以来その後ずっと」という感じは出ません。**How were you?** と聞いたのでは、以前のある時点で元気だったのか、ということを知っているのであり、これも「あれ以来ずっと」という感じが出ません。

このようなときに便利な聞き方が、**How have you been?** です。**Have + 第3の形の been** を使うと、まさに今聞きたい、「以前会った時以来、今に至るまでずっと元気だったの？」という意味になります。この3つの質問を図にすると次のようになります。



「①今現在」元気を尋ねるあいさつ：**How are you?**

「②以前のある時」に元気だったかを尋ねるあいさつ：**How were you?**

「③最後に会った時」以来 → 「①今現在」に至るまでのグレーで示した期間、ずっと元気だったのかを尋ねるあいさつ：**How have you been?**

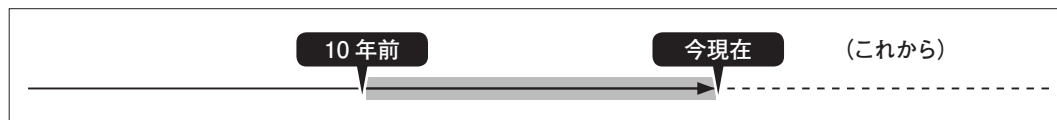
この **have + 第3の形** を使うと、さらにいろいろなことが言えるようになります。例えば、「亮とはもうどれくらい長い付き合いなの？」と聞きたければ、

How long have you known Ryo? (亮とはどれくらい長い付き合いなの?)

と聞けばよいのです。「10年来の付き合いだよ」と答えたのであれば、

I have known Ryo for 10 years. (亮とは10年来の付き合いです)

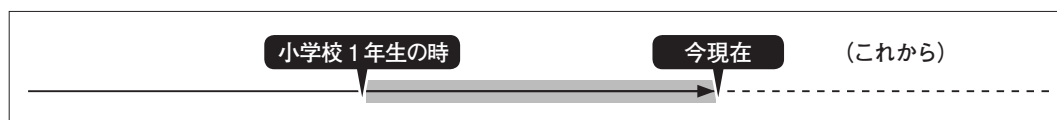
となります。このことを図で示すと次のようになります。



10年前に亮に会って以来、ずっと亮のことを知っているという意味で、グレーの10年の間ずっと付き合いがあるということを表しています。同じように「小学校1年生の時からずっと友達なの」も、小学校1年生の時以来ずっと友達である関係が続いているということですから、

We have been friends since the first grade in elementary school.

と、**have+第3の形のbeen**を使って表現することができます。このことを図に書くと次のようになるでしょう。

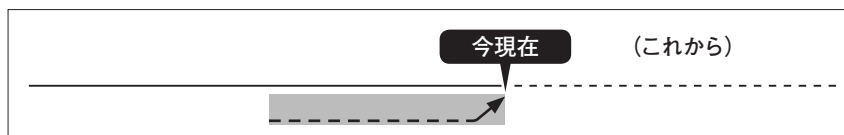


グレーで示した小学校1年生の時以来今に至るまでの期間、友達関係が続いているというわけです。

同じ **have + 第3の形** でも、「以前～したことがある」という経験や、「ずっと～だった」という以前から今までのことを表す以外に、「たった今～したところだ」という今終わったことを表す使い方もあります。例えば、駅で電車が着くのをじっと待っていたとしましょう。その電車が遠くに見え、駅に次第に近づいてきて、ようやく目の前に停まったとしましょう。この様子を英語では、**have + 第3の形** を使って以下のように表します。

The train has arrived at the station. (列車が駅に着いた)

この文の感覚を図に表すと次のようになるでしょう。



大切なのは、今まで続けてきたこと（列車が近づいてくるという動き）が目前でようやく終了した（停車した）ということで、その最後の部分が強調された表現です。このことを、**The train arrived at the station.** と表現すると、「列車が以前駅に着いた」と単に以前の出来事を述べているだけになってしまい、「待っていた列車がようやく今到着した」という感じは出ません。

よくスポーツでゴールの箇所やテープに **FINISH** と書いてあるのを見たことがありませんか。この **finish** は「～が終了する、～を終える」という意味です。競技をここで終えるので、**FINISH** と書いてあるわけです。例えば、フィリップがマラソン大会で今までずっと走り続けて来て、ようやくゴールしたとしましょう。そのような状況は、**have** と **finish** という動きを表す語の第3の形 **finished** を組み合わせて、

Philip's marathon race has finished. (フィリップのマラソンレースが終了した)

Philip has finished the marathon race. (フィリップがマラソンレースを終えた)

と表現します。フィリップが走るのを終えたというのであれば、

Philip has finished running. (フィリップは走るのを終えた)

と、「走る」という動きを表す語runの最後にingを付けて表現します。

■単語や表現

have+第3の形は、

1. 以前起こったことを現在と結びつけて表現する
2. 以前から今に至るまで続いていることを表現する
3. 以前から続いていることがたった今終わったことを表現する

の、3つの使い方があります。どの使い方も今という視点に立って物事を述べています。それぞれの表現でよく一緒に使われる語や言い方がありますので、まとめておきましょう。どれも、3つの表現が言わんとしている気持ちにうまく合ったものばかりです。

1. 以前起こったことを現在と結びつけて表現する

「以前に~したことがある？」などと聞いたり、「~したことがあるんだ」と自慢したりするときによく使います。

Have you eaten cicadas before? (セミを食べたことがある?)

No, I have never eaten them. (一度も食べたことはありません)

Have you ever been to Egypt? (エジプトに行ったことがありますか?)

Yes, I have been there once / twice / three times / many times.

(はい、1回/2回/3回/何回も、行ったことがあります)

No, I have not been there yet. (いいえ、まだ行ったことはありません)

2. 以前から今に至るまで続いていることを表現する

「以前からずっとそうなんだ」とこれまで続けてきたことを述べるときに使います。

How long have you lived in Japan? (どのくらい長く日本に住んでいるのですか?)

Oh, I have lived in Japan for 25 years. (25年、日本に住んでいるんですよ)

Well, I have lived in Japan since 1995.

(ええ、1995年からずっと日本に住んでいます)

3. 以前から続いていることがたった今終わったことを表現する

The plane has just landed at Narita International Airport.

(当機は成田国際空港に着陸いたしました)

I have already done a day's work. (1日の仕事をすでに終えた)

The meeting has not ended yet. (会議はまだ終わっていません)

Many students have finished the exams. (多くの学生は試験を終了しました)

Have you finished reading the newspaper? (新聞を読み終えましたか?)

■英語のきまり

次の2つの文は、どこが違うのでしょうか？

- (1) I lived in Kyoto for four years.
- (2) I have lived in Kyoto for four years.

(1) は、「私は京都に4年間住んでいました」ということで、以前のある時点から4年間京都に住んでいたのであって、今は住んでいません。一方、(2) は「私は京都に4年前から今に至るまでずっと住んでいます」という意味で、今も引き続き住んでいることを意味します。



(1) のように以前の動きを表す形を使うと、そのことは明らかに以前に起こったことであって、今とは関係の無いことを表します。一方、(2) のように **have + 第3の形** を使うと、以前から今に至るまでずっと続くことについて表すことができます。

